



各位

2019年10月31日

上場会社名 任天堂株式会社
 代表者 代表取締役社長 古川 俊太郎
 (コード番号 7974)
 問合せ先責任者 経営統括本部副本部長 武永 豊
 (TEL 075-662-9600)

剰余金の配当(第2四半期末配当)及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年10月31日開催の取締役会において、下記のとおり2019年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたのでお知らせします。また、2019年4月25日に公表しました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の期末配当予想についても、下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年4月25日公表)	前期実績 (2019年3月期 第2四半期)
基準日	2019年9月30日	同左	2018年9月30日
1株当たり 配当金	270円	未定	170円
配当金総額	32,163百万円	—	20,421百万円
効力発生日	2019年12月2日	—	2018年12月3日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 2020年3月期 配当予想修正の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年4月25日公表)	未定	未定	760
今回修正予想		490	760
当期実績	270		
前期実績 (2019年3月期)	170	640	810

3. 理由

2020年3月期の第2四半期末配当金については、従来からの配当方針に基づき、第2四半期累計期間の連結営業利益の33%を第2四半期末の配当金総額の基準とし、その時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額を1株当たりの第2四半期末配当金とします。その結果、1株当たり270円となります。

また、年間配当金については、従来からの配当方針に基づき、2019年4月25日に開示しました1株当たり年間配当予想に変更はありませんが、第2四半期末の配当金が決定したため、1株当たり期末配当金は差し引きで490円となる予定です。

なお、2020年3月期の連結業績予想を通期のみで作成しており、中間と期末の配当を分けて予想することができないため、前回予想については年間配当金の合計のみを記載しています。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。)は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願い致します。

以上